

# 広島市の農林業

(2005年農林業センサスの概要)

平成17年(2005年)2月1日現在で実施した農林業センサスについて、広島市における調査結果の概要をまとめました。

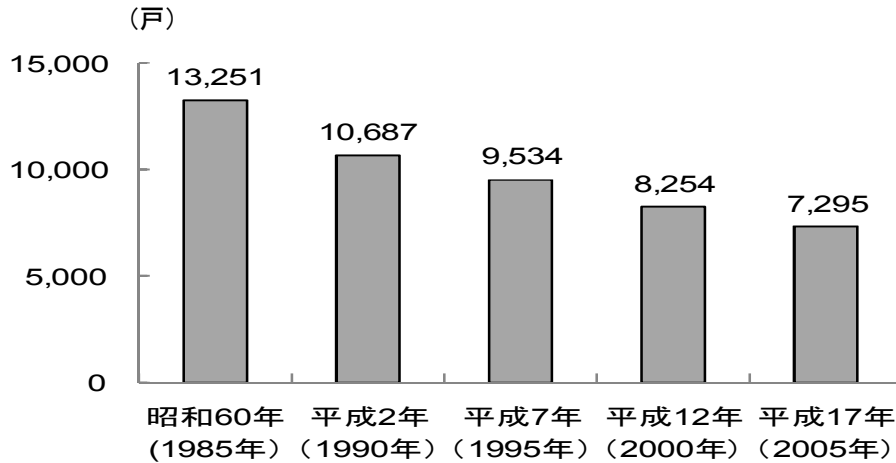
この資料の数値は、現在の市域によるものです。

## 1 概況

農家数は、7,295戸で前回調査(平成12年)と比べると、959戸(11.6%)減少しました。

林家数は、6,224戸で前回調査(平成12年)と比べると、1,013戸(14.0%)減少しました。

【農家数の推移】



注) 林家数については、平成12年(2000年)調査から対象が変更となったため、時系列で比較できません。

## 2 行政区別の状況

行政区別にみると、安佐北区が農家数3,004戸、林家数2,694戸で農家数、林家数ともに最も多く、全体の4割強を占めています。農家数は、安佐南区、佐伯区、安芸区と続き、この4区で全体の9割強を占めており、林家数は、佐伯区、西区、安佐南区と続き、この4区で全体の7割強を占めています。

表1 行政区別農家数及び林家数

単位: 戸, %

区分	農家数					林家数				
	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	構成比	平成12年~17年		平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	構成比	平成12年~17年	
				増減数	増減率				増加数	増加率
総数	8,254	7,295	100.0	△959	△11.6	7,237	6,224	100.0	△1,013	△14.0
中区	9	10	0.1	1	11.1	531	352	5.7	△179	△33.7
東区	372	350	4.8	△22	△5.9	524	384	6.2	△140	△26.7
南区	43	34	0.5	△9	△20.9	490	373	6.0	△117	△23.9
西区	255	228	3.1	△27	△10.6	754	547	8.8	△207	△27.5
安佐南区	1,706	1,528	20.9	△178	△10.4	1,110	490	7.9	△620	△55.9
安佐北区	3,389	3,004	41.2	△385	△11.4	2,360	2,694	43.3	334	14.2
安芸区	935	804	11.0	△131	△14.0	491	456	7.3	△35	△7.1
佐伯区	1,545	1,337	18.3	△208	△13.5	977	928	14.9	△49	△5.0

### 3 販売目的の農産物作付状況

販売目的の作物の類別に作付農家数をみると、「稲」が1,236戸と最も多く、次いで「野菜類」が1,135戸、「いも類」が286戸となっています。

作付面積をみると、「稲」が405ha（販売目的の全作付面積に占める割合60.2%）で最も多く、以下「野菜類」の210ha（同31.2%）、「花き類・花木」の32ha（同4.8%）と続きます。

表2 販売目的の作物の類別作付（栽培）農家数と作付（栽培）面積

単位：戸，ha，%

作物の類別	作付（栽培）農家数	作付（栽培）面積	
		面積	構成比
計	1,744	673	100.0
稲	1,236	405	60.2
麦類	2	x	x
雑穀	23	2	0.3
いも類	286	6	0.9
豆類	142	5	0.7
工芸農作物	27	1	0.1
野菜類	1,135	210	31.2
花き類・花木	221	32	4.8
種苗・苗木類	52	4	0.6
その他の作物	25	x	x

### 4 林家の保有山林状況

保有山林規模別に林家数をみると、1～3haを保有している林家が4,057戸（林家全体に占める割合65.2%）と最も多く、次いで3～5haを保有している林家が929戸（同14.9%）となっており、この2区分で全体の8割強を占めています。

表3 保有山林規模別林家数

単位：戸，%

	総数	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
林家数	6,224	4,057	929	738	317	92	56	21	14
構成比	100.0	65.2	14.9	11.9	5.1	1.5	0.9	0.3	0.2

### 5 その他

○ 単位未満は四捨五入したため、総数とその内訳の合計は必ずしも一致しません。

○ 問い合わせ先：広島市企画総務局企画調整部

（広島市中区国泰寺町一丁目6番34号， TEL082-504-2012， FAX082-504-2029）